

不適合情報

2021年3月22日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	非常用ディーゼル発電機(A)の清水加熱器ポンプ点検時、羽根車のシャフト受け部の隙間が管理値を逸脱していることを確認した。当該事象の対応方針について検討中。なお、他の非常用ディーゼル発電機(2台)は待機状態であり、保安規定に基づく機能要求に問題なし。	2021/03/16	
2	6号機	タービン系多重伝送現場盤点検時、タービン区域給気風量調整ダンパー作動用電磁弁の制御回路抵抗素子端子に折損を確認した。当該端子を修理。	2021/03/16	
3	7号機	原子炉格納容器雰囲気モニタ系凝結防止ヒータ(B)点検時、温度計に指示不良を確認した。当該温度計を交換。	2021/03/10	